

安全走行のために

首都高を安全に走るには道路の特徴を踏まえた運転を

1日約115万台の車が通行する首都高速道路には、他の高速道路と異なる、構造上や交通の流れなどにおける特徴があります。運転の際は、これらの首都高速道路の特徴に注意して、安全運転を心がけましょう。

ポイント1 「カーブに注意」

首都高速道路は、構造的にカーブが多くなっていますので、カーブ手前の直線部分で、安心できる速度まで早めに減速しましょう。

ポイント2 「渋滞の末尾に注意」

首都高速道路では、交通集中、事故などにより渋滞が発生します。見通しの悪いカーブの先に渋滞の末尾があることがありますので、十分に減速して追突事故に注意しましょう。

ポイント3 「制限速度に注意」

首都高速道路全区間の約8割は、制限速度50kmまたは60km。場所によっては、速度30kmの区間もあります。走行の際は、規制標識に注意し、安全速度で走行しましょう。

発行・監修 **関東トラック協会**
協 賛 **関東交通共済協同組合**
関東運送事業協同組合

ドライバーの皆様へ

ご存知ですか?
道路緊急ダイヤル
#9910



ご利用方法

 **#9910をダイヤル**
全国共通・通話料無料

↓
音声案内に従い道路番号を選択
首都高に関する緊急通報は1を選択


↓
 **担当機関につながります**

道路緊急ダイヤルとは?

道路緊急ダイヤルは、道路の異状や損傷等、道路上における緊急事態に関する通報について、**通話料無料**の短縮ダイヤル**#9910**により24時間体制で受け付ける全国展開のサービスです。緊急通報により緊急事態に対して迅速な対応を行い、二次的被害の発生を未然に防ぐ等、安全の確保を図ろうとするものです。

●注1. 首都高に関する緊急通報は、事故、車両故障、落下物、路面陥没等のあらゆる緊急事態を対象に受け付けます。●注2. 道路緊急ダイヤルは、携帯電話、PHS、NTT固定電話からご利用になれます。●注3. 運転中の携帯電話、PHSの使用は、法律により禁止されています。首都高上で携帯電話等から道路緊急ダイヤルをご利用の場合、ハンズフリー装置等をご使用になるか、休憩施設や非常駐車帯等の安全な場所に停車してからご通報ください。●注4. 緊急通報以外での道路緊急ダイヤルのご利用はご遠慮ください。



 **ひと・まち・くらしをネットワーク**
首都高速道路株式会社

表紙写真：(右上より) 都心環状線銀座付近、
高速湾岸線有明JCT、東京港トンネル付近